

田んぼの学校（草取り・生き物調査）



柏崎周辺農業水利事業所 調査設計課

田んぼの学校（第2回）



梅雨時とは思えない好天に恵まれた6月18日(土)、柏崎市女谷地区で田んぼの学校が開催されました。今回は、1ヶ月前に植え付けた田んぼの草取りと、湿地・小川の生き物観察です。ブト(ブヨ・ブユ)に刺されないよう虫除けスプレーをかけ合い、8家族26名が参加しました。

(事業所職員及び柏崎市役所職員はスタッフとして参加)

1時限目：田んぼの草取り

田んぼの草取りは、はじめに農家の方から稲とヒエの見分け方を教えてもらい、親子連れなど約20人が1時間にわたって、賑やかに作業を行いました。



田んぼには雑草がたくさん（どれがイネかな？）



皆で一斉にスタート



あれは課金アイテム・・・



きれいに除草できました！

2 時限目：生き物調査

草取りの後、近くの湿地と小川に移り、生き物観察を始めました。手で触ってはいけない昆虫など注意事項を教えてもらい、一斉にタモ網を使って生き物を探しました。子どもたちはオタマジャクシやヤゴなどを捕まえては柏崎市立博物館の学芸員に同定（種の特定）をしてもらっていました。また、学芸員から、アキアカネは夏の間は近傍の山頂（約 800m）付近で過ごし、秋になるとふもとにおりてくるといった、生き物たちの生態についても説明をしていただき、参加した父兄らも真剣な面持ちで話を聞いていました。



あそこに何かいるよ



どろんこになっても平気なようす



ヤゴの抜け殻発見！



お父さんお母さんも興味津々

次回

次回の田んぼの学校は、10月1日（土）に念願の稲刈りとイモ掘りが予定されています。自分たちで植えた稲やイモが立派に実るのを心待ちにしながら、おなかを空かせて待つことにしましょう。